

先駆けを!

夢の実現におけて!

学校報

望洋

東海大学付属市原望洋高等学校

編集:メディアセンター

2016年4月25日 第122号

第31回入学式 4月5日(火)

~新入生303名を迎えて~



4月5日(火)、2016年度第31回入学式を本校松前記念講堂にて挙行しました。当日は女子107名、男子196名、合わせて303名の新入生が新たに本校の門をくぐり、在校生、保護者、来賓、教職員からの祝福を受けました。



新入生の皆さんへ

校長 黒坂 道生

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。2016年4月5日に行われた、第31回入学式で新入生303名を迎えました。翌4月6日の始業式では、新2年生と新3年生が加わり、総勢974名で東海大学付属市原望洋高等学校の2016年度がスタートしました。入学式と始業式はタイミングよく本校の桜は満開で、まさに春爛漫でした。ここで、始業式で話した、桜の花と人生について改めて述べておきます。

桜の開花には、暖かい日が続くという条件が必要ですが、それ以上に冬の寒さが最も大事な条件になっています。桜は夏から秋の気温の高い時期に花芽を作り、冬には花の生長が一旦止まります。その後一定期間厳しい低温にさらされて、それから気温が上がるにつれて一気に生長し、開花するという性質があります。もし暖冬でずっと温かいと、桜の花はほとんど咲かないで、すぐに葉が出てしまうこととなります。実は、我々の人生も同じようなことが言えます。人間が生きていく上で、自ら成長させ様々な厳しい困難を真剣に乗り越えたときにこそ、力強い大きな花を咲かせることができ、自分の希望や夢が実現します。新入生の皆さんには、高校時代に勉強も部活動も様々な困難を自ら乗り越える強さを身につけて、自ら磨きをかけ、自ら輝ける大きな花を咲かせてほしいと願っています。

新入生の皆さんへ

第1学年主任 青木 浩司

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。期待や不安、色々な気持ちを抱えてスタートしたことでしょう。自らの考えのもとで第1歩を踏み始め、これから様々な道を歩むこととなりますが、自分のやるべきことには強い意志を持ち、嫌なことから逃げずに乗り越えてほしいと思います。本校ではものの見方や考え方など、色々な捉え方を身につけることが必要となっていきます。挨拶や身だしなみなど良い生活習慣を身につけることをはじめ、学習においても、しっかりとした基礎学力を身につけて下さい。一つひとつの積み重ねが大きな力となり、自信となっていくことでしょう。そして、それらが自らの未来への選択肢を広げることに繋がっていきます。人間的な成長を遂げるために目標を持ち、何事にも積極的に取り組み、有意義な学校生活を送ってもらいたいと思います。そして、大きな花を咲かせましょう。

新入生のみなさんへ

生徒会長 3年3組 中村 泰成

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。新しく市原望洋高校の一員となった皆さんを私たちは心から歓迎いたします。これから3年間の高校生活が始まります。高校生活の3年間は、今までとはかなり勝手の違ったものになると思います。遠方からの通学や、勉強量の増加など、初めのうちは不安を感じることも多いことでしょう。しかし、それ以上に、多くの友人たちとの出会いや、様々な学校行事などを通じて、楽しさを感じる場面も数多く待っています。皆さんにとって高校生活はまだ未知のものです。新しい世界に臆することなく、目の前の扉をどんどん開けていって下さい。皆と一緒に、今まで以上の市原望洋高校を作りあげていきましょう。

これからの3年間

宣誓者 1年8組 高橋 美悠 (木更津市立岩根中学校 出身)

「市原望洋高校に入学して本当に良かった。」私は、3年後の卒業式で、こう思えるような学校生活を送って行きたいと思います。私はバレーボール部に入部しようと思っています。バレーボールはチームプレーが大切なので、仲間たちと協力し合って目標を達成したいと思います。学習面では、授業の予習・復習を欠かさずします。クラスでは、友人たちと支え合って、様々なことに挑戦していきます。毎日楽しく笑顔で過ごすために、自分から積極的にコミュニケーションをとり、多くの友人を作りたいと思います。総てのことに全力で取り組み、目標を達成して、笑顔の絶えない生活をしていきたいです。「市原望洋」の1期生として良いスタートを切れるように頑張ります。

教職員紹介 ～企画運営委員・学年・事務・講師～

＜企画運営委員等＞		(教科) 部活動
校長	黒坂道生	(理科)
副校長	小林潔	(数学)
情報管理室長		
教頭	齊藤政道	(国語)
生徒募集対策室長		
事務長	植野一朗	
教頭補佐	八巻英世	(保体) ソフトボール
生徒指導主任		
教務主任	大内賢一	(英語) バトン
進路指導主任	福島浩司	(保体) 剣道
研究主任	加藤崇	(理科) 生物
危機管理室長	井出治男	(保体) バレーボール
健康推進室長	相川敦志	(保体) 野球
メディアセンター室長代行	渡邊洋児	(地公) テニス・テイクアウト
養護教諭	森美穂	(保健室)

＜1学年＞		(教科) 部活動
学年主任	青木浩司	(保体) バasketボール
学年副主任・1組	石野浩	(英語) 生物
2組	松崎貴大	(数学) サッカー
3組	牧野公美	(保体) バレーボール
4組	加藤巨也	(理科) 科学
5組	和田健次郎	(数学) 野球
6組	米山わか	(英語) 茶道・華道
7組	大冢佑輔	(国語・書道) テニス・書道
8組	栗島由美	(英語) バレーボール
副担任	渡邊洋児	
副担任	加藤崇	
副担任	山田剛	(保体) 陸上競技
副担任	相川敦志	

＜2学年＞		(教科) 部活動
学年主任	北村徹	(理科) 写真
学年副主任・1組	和光誠司	(地公) 吹奏楽
2組	今井雅也	(数学) 卓球
3組	古宮香織	(英語) バasketボール
4組	笠島俊孝	(地公) サッカー
5組	下原朋洋	(保体) サッカー
6組	南雲隆子	(英語) ボランティア
7組	加藤尚大	(数学) 野球
8組	海老谷直一	(理科) 射撃
副担任	遠藤寿一	(国語) 吹奏楽
副担任	斎藤美由起	(国語) バトン
副担任	石井勇人	(保体) 柔道
副担任	福島浩司	

＜3学年＞		(教科) 部活動
学年主任	濱崎雄作	(地公) 野球
学年副主任・1組	才津芳明	(英語) 英語・パソコン
2組	横山了	(数学) バasketボール
3組	堀敬雅	(国語) ソフトボール
4組	磯真吾	(保体) 陸上競技
5組	大竹吾郎	(国語) マンガ研究・放送
6組	脇野瞳	(英語) 陸上競技
7組	貝賀篤	(情報) 剣道
8組	岡本茂憲	(地公) バドミントン
9組	中山一美	(理科) バドミントン
副担任	高橋正美	(理科) 放送・美術
副担任	大澤泉	(英語) 英語
副担任	湯川千鶴子	(音楽) 吹奏楽
副担任	井出治男	

＜事務職等＞		＜講師＞	
事務職員	石井さつき	大橋謙一	(国語)
事務職員	伊藤みどり	野口愛美	(国語) 書道
事務職員	井上拓実	西俣利哉	(地公) 剣道
事務職員	古山博康	岩崎愛	(数学)
特殊勤務職員	三谷浩一	遠藤輝章	(数学) 数学研究
実習助手	木村みさこ	本道修平	(数学)
スクールバス運行	加藤安則	森裕貴	(数学) バレーボール
用務	勝地初子	梁川厚行	(数学)
警備	時田雅男	太田広子	(理科)
警備	藤井進	柴田桂子	(理科)
		高宮直之	(理解) バドミントン
		伊地知しおみ	(美術) 美術

＜講師＞		(教科) 部活動
山中俊亮		(英語)
山根裕紀		(英語)
Jennifer Crapse		(英語)
Kendyl Stenning		(英語)
Ohan Brown		(英語)
嵯峨麻子		(家庭)
高澤英子		(家庭)
中原恵美子		(家庭)
山家京子		(家庭)
石橋佳代		茶道
関本清人		華道
谷井明		射撃

3月8日(火)～12日(土) (先発団 3/8～11、後発団 3/9～12)、沖縄への研修旅行を実施しました。先発・後発団共に 11:05 羽田発の JAL909 便で出発。先発団は早朝からの濃霧のため羽田発が大幅に遅れ、1日目の行程を中止せざるを得ませんでした。3泊4日の行程で沖縄の各地を巡り、体験学習・平和学習を行い、文化を学びました。行程2日目の美ら海水族館では沖縄の海洋資源の豊かさに触れ、3日目の平和祈念堂・ひめゆり資料館・糸数壕では戦争の悲惨さと平和のありがたさを実感し、今まではイメージだけの存在であった沖縄を、身近に感じる毎日でした。飛行機の遅延や悪天候などあいにくの状況もありましたが、それだけに思い出深い旅行となりました。



研修旅行を終えて

旅行委員長 (先発団) 3年1組 小林 真凜

研修旅行を終えて、私は改めて、集団行動をする際の“仲間と協力することの大切さ”を学びました。先発団は、濃霧の影響で初日から予定通りに活動することができませんでした。沖縄に到着した後も、悪天候によって予定したプログラムが中止になることも多々ありました。しかし、予定時刻が変更されても、新たに決められた時間や場所に集合することができ、スムーズな移動ができました。また、平和学習では、今の生活からは考えられない苦しい状況や命の大切さを、私たち一人ひとりが体全体で感じました。3泊4日の沖縄研修旅行が、それぞれの心の中で良い思い出になったことと思います。旅行委員長として皆の先頭に立って行動した経験を役立て、これからの高校生活を充実したものにしていきたいと思っています。

研修旅行を終えて

旅行委員長 (後発団) 3年3組 中村 泰成

沖縄への3泊4日の研修旅行は大変有意義なものとなりました。今回の研修では、戦争の恐ろしさや、戦争がいかに何も生み出さないかということについて学びました。戦争当時のままのガマに入り、語り部の方の話を聞きながら、戦争という過ちは未来永劫、犯してはならないと心から思いました。また、伝統舞踊であるエイサー鑑賞では、生徒全員が大いに盛り上がり、とても楽しい時間を過ごしました。美しい海や空、そして、沖縄の人たちの優しさにも触れて、私たちは互いの友情を温めることができました。空港など公の場では一人ひとりが望洋生としての自覚をもち、責任ある行動がとれたと思います。不安定な天候が続きましたが、とても有意義な、貴重な体験となりました。



研修旅行で得たもの

3年8組 津田 詩織

私は、今回の研修旅行を通じて、普段はできない貴重な経験と、皆とのたくさんの思い出を作ることができました。糸数壕の中で灯りを消したときには、光が一つもないガマの中で戦争当時の人たちが過ごした時間、恐怖、懸命に生きようとしていた息遣いを感じました。また、平和祈念堂で聞いた講話や、ひめゆり資料館の展示物からは、戦争の重さを感じることができました。初日には飛行機の長い出発待ちを経験したり、雨が降り続ける国際通りを散策したり、とてもきれいだった美ら海水族館、それらのどれもこれもこれが普段とは違う貴重な体験、楽しい思い出です。これから先の人生で、思い出すたびにきっと笑顔になれる、濃い味がギュッと詰まった4日間でした。



2年生最後の行事となった研修旅行では、様々な経験ができました。戦争体験者による当時の話を聞いて平和について考えたり、エイサーを鑑賞して沖縄の伝統文化に触れたり、充実した時間を過ごしました。それらの様々な経験の中で、一番印象に残ったのは、糸数壕の中での体験でした。あの異様で重苦しい空間、息が苦しくなっていく時間は、ここを訪れた者しか感じられないものでした。今回の研修旅行で沖縄戦の恐ろしさを知り、平和の尊さを知り、知ったことを、まだ知らない人たちに伝えたいといけないうるようになりました。戦争のことがすべてではありません。戦争のことだけではなく、他にもたくさんある沖縄の魅力を伝えたいと思いました。機会があれば、また沖縄へ足を運びたいと思います。



着任式・始業式・対面式を実施

4月6日(水)、今年度本校に赴任した教職員の着任式、2016年度1学期始業式、そして、新入生と在校生の対面式を実施しました。当日、黒坂道生校長は、「市原望洋」の名の下、新しい年度を迎えるに当たっての心構えを述べ、参列した生徒も教職員も心を新たに今年度のスタートを迎えました。



部活動報告

大会等の結果

●吹奏楽部：平成27年度 第29回 千葉県吹奏楽個人コンクール ホルン部門 永井美聡 金賞・ヤマハ賞。

連絡板

緊急連絡は望洋通信システムをご利用ください

<今後の行事>

4月	
4月18日(月)	クラス・教職員写真撮影 二者面談 (～5/17)
4月19日(火)	尿検査2
4月20日(水)	望洋研修 (1年生 ～4/22) 校外学習 (2・3年生)
4月21・22日(木・金)	2・3年生 4限授業
4月22日(金)	HTIC 説明会 (3年生対象)
4月25日(月)	各委員会開催
4月27日(水)	カウンセリング2
4月28日(木)	進路面接 (3年生 ～5/6)
5月	
5月2日(月)	尿検査3 カウンセリング3
5月6日(金)	尿検査4
5月7日(土)	後援会総会・クラス懇談会 東海大学関係学部説明会

5月9日(月)	全校集会 委員長・部長会議
5月10日(火)	学園オリンピック (テニート))
5月11日(水)	学園オリンピック (数学)) カウンセリング4
5月12日(木)	学園オリンピック (英語))
5月13日(金)	尿検査5 学園オリンピック (音楽 ～5/15)
5月16日(月)	カウンセリング5
5月17日(火)	付属推薦「小論文」
5月18日(水)	中間試験 (総進～5/20 特進2・3年～5/21)
5月26日(木)	生徒総会 (5・6時限)
5月27日(金)	公開授業 (～5/28)
5月30日(月)	教育実習 (～6/18) カウンセリング6
5月31日(火)	体育祭予行

編集後記 学校報「望洋」122号をお届けします。今号は2016年度 入学式をはじめ、昨年度末に実施した研修旅行を特集しました。次号は望洋研修を取り上げます。新入生の活動にご期待下さい。(寿)